

拠出金名：アジア地域植物品種保護制度総合支援事業

国際機関等名	植物新品種保護国際同盟 (略称) UPOV					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	農林水産省生産局種苗課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千スイスフラン)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	12,376	174		1CHF = 71円	(2002年)	100
平成13年度	12,583	197		1CHF = 64円	(2001年) 96.9	100
平成12年度	10,270	149		1CHF = 69円	(2000年) 0.0 (注2)	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2001年のもの	
1位	日本		96.9			
2位	韓国		3.1			
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
UPOVは植物品種に関する唯一の国際機関として、植物の種類毎に品種を審査する際の基準の作成、国際的な審査の推進を実施すると共に、セミナー等による植物品種保護制度を有しない国への普及啓蒙、保護制度の運用に経験の浅い国に対する技術的支援等多岐にわたる活動を精力的に実施している。さらに我が国の求めに応じ主要な関心国に対して重点的に活動を行う等、非常に評価できる。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
1978年時点で加盟国10カ国に対し、専門職4、一般職4であったものが、2003年5月現在、加盟国52カ国に対し専門職9、一般職5で運営しており、合理化等が実施されているため評価できる。						
邦人職員数 うち幹部以上	1 人 うち 0 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	14 人 7.1 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
特になし。						

(注1) 拠出率及び拠出上位5カ国については拠出金総額及び他国の拠出額が不明なため、算出できない。

(注2) 平成11年度拠出金については、1999年12月に振り込まれたため、UPOV会計資料の2000年度には計上されていない。